

日本建築学会九州支部「熊本地震災害調査委員会」 調査打ち合わせメモ（第1回）

日 時：4月20日（水）10時から12時

場 所：福岡大学工学部11号館 B会議室

出席者：河野（九州大）、菊池（大分大）、神野（九州大）、高山（福岡大）、太記（福岡大）

打ち合わせ内容：

- 熊本県災害対策本部によれば、全半壊棟数は2000以上、益城町の全壊棟数は750以上となっている。2005年福岡県西方沖地震の際には1500棟だったので、熊本地震では2倍近い被害となっている。西方沖地震のときの調査ではJSCA九州から50名ほどの支援を頂いている。
- ゼンリンの住宅地図は、菊池先生が手配中だが、まだ届いていない。ニフティの会員になれば、ダウンロードできる。
- 日本文理大の井上先生、琉球大学のカストロ先生、中田先生、鹿児島大学から、調査に協力をすると連絡が菊池先生のもとにあった。
- 4/14の前震の被害と4/16の本震による被害の差、被害の進行度合いがわかる写真などがあると良い。前震の直後に撮影された被害建物と同じ方角から写真撮影ができるといいが。
- 調査箇所としては、熊本市内、益城町、南阿蘇、大分県が考えられる。南阿蘇での被害については、アクセスも難しそうなので、当面調査は見送る。熊本市内については、被害を受けている建物を中心に調査を行う。大分県でも被害があるので、大分大学を中心に調査を実施予定。
- 長崎大の中原先生からの連絡によると島原でも被害があるとのこと。被害調査は長崎支所にお任せしたい。
- 益城町については、悉皆調査（全数）を実施する。
- 悉皆調査をする範囲をどうするか。前震での被害は益城町役場より南側に集中していたが、本震によって被害域は拡大していると思われる。益城町役場での本震の記録は得られていない。悉皆調査のエリアを判断するために、事前の調査が必要。
- 4/23（土）～4/25（月）にかけて、九大の神野先生と松尾先生が益城町で調査を実施。そのときの被災地の状況を報告いただいた上で、調査範囲、調査時期や担当者を決めていきたい。悉皆調査ではたくさんのデータが集まるため、それらを整理するための工夫が必要。西方沖地震の際にはエクセルでデータベースをつくって情報を整理していた。
- 宇土市役所（崩壊）、熊本市市民病院、熊本空港（天井被害）、八代市立病院などの被害が大きな建物については、個別調査で対応する。被害状況を確認するためには設計図なども必要か。
- 熊本城や阿蘇神社などの文化財の被害調査も実施する。建築歴史・意匠委員会と協力したいが、専門家は熊本在住の方が多く動けない。工学院大学の後藤 治教授（建築歴史・意匠委員会の委員長）から調査検討の話がでてきているものの、具体的なことは未定。

- 九州支部以外（E ディフェンス、三重大学）から被害調査に協力したいとの連絡が来ている。被害調査が具体化してから、必要に応じて協力要請を行うことにしたい。
- 速報会の開催について本部の災害委員会から問い合わせがあった。これまで実施された事前調査に基づいて速報会は開催できるのではないかと報告する。災害委員会には5月中旬に実施できると報告する。（事務局から連絡：建築会館が使えるのは、5/9（月）と5/28（土）。5/9は大会実行委員会、5/28は支部総会が予定されている。5/9に開催するか、会場を変えるか）
- 調査費については、4/15に黒瀬支部長から活動費に関する費用負担に関する通知が出ている。支所や支部の予算を活動費に回すことができる。科研費（突発災害）は研究成果の説明が必要であり、手間もかかるが、一応検討してみる。
- 今後は、JSCAとの連携も必要。打ち合わせの結果などをJSCA支部長の宮田氏に随時連絡することにする。
- 保険については、九州支部で保険加入を検討しているが、災害調査に行かれる場合には個別に対応していただきたい。
- 調査にあたって日本建築学会の腕章やベストを学会事務局から届けてもらうことにする。九州大の松尾先生に管理をしていただいて、必要に応じて配布・郵送することにする。腕章は50個送ってもらう予定。ベストは数に限りがあるとのこと。
- 災害調査の担当者（責任者）を下記のようにしたい。本人の了解はこれからだが、ぜひお引き受けいただきたい。（敬称略）

・地震動：

神野達夫（九大）、重藤迪子（九大）

・RC系：

蜷川利彦（九大）、花井伸明（九産大）、中原浩之（長崎大）

・S系：

越智健之（熊大）、山成 實（熊大）、松尾真太郎（九大）、東 康二（崇城大）

・木質系：

北原昭男（熊本県立大）、佐藤利昭（九大）、田中 圭（大分大）、井上正文（日本文理大）

・免 震：

高山峯夫（福大）、森田慶子（福大）

・歴史意匠：

堀 賀貴（九大）、太記祐一（福大）、山口謙太郎（九大）

・応急危険度判定など：

宮田俊英（JSCA）、尾宮洋一（JSCA）

・その他全般：

黒木正幸（崇城大）、友清衣利子（熊大）

- 次回の打ち合わせを下記のとおり開催したい。
日時：4月29日（金）10時～
場所：福岡大学工学部11号館2階 A会議室

- 休日で申し訳ないが、打ち合わせには上記の担当者にも集まってもらって、災害調査の情報共有と具体化を行っていきたい。上記担当者の出席が難しい場合には代理の方の出席をお願いしたい。

- なお、熊本在住の方々をご出席いただける場合には、開催時間などご都合に合わせてたいので、到着時間をお知らせ下さい。

以上